

復興の後押し 支援対象事業8件を決定 ～ 復興道路等を活用した交流連携を支援 ～

「道・絆プロジェクト」は、復興道路及び復興支援道路を活用した新たな交流・連携を目的とする事業を支援するものです。

この度、道・絆プロジェクト実行委員会において申請内容等を審査した結果、8件の事業を支援対象とすることに決定しましたのでお知らせします。

○東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとして整備を進めている復興道路・復興支援道路550kmについては、開通または開通予定を公表済みの区間が「503km・約9割」となっています。

○このように復興に向けての社会インフラが整いつつある一方で、人口流出や高齢化が進み、整備された社会インフラを活かした産業の復興や人々の生業の復活は、未だ十分とは言えない状況にあります。

○被災地の本格的な復興のためには、沿岸地域内や沿岸地域と他地域との「交流連携」が重要であることから、本プロジェクトは復興道路及び復興支援道路を活用した新たな交流・連携を目的とする事業を支援するものです。

※当該支援事業は、一般社団法人東北地域づくり協会の公益事業費を活用して実施しています。

〈発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

＜問い合わせ先＞

道・絆プロジェクト実行委員会事務局（国土交通省東北地方整備局道路部内）

TEL：022-225-2171（代表）

道路部 道路計画第二課 課長

ひらおか ひろし
平岡 弘志（内線4251）

平成30年度「道・絆プロジェクト」支援対象事業

実施団体名	事業名称
岩泉町	インバウンド向け外国語版リーフレット作成事業
(一社)宮古観光文化交流協会	震災教訓伝承の取組「学ぶ防災」パンフレット作製事業
宮古市三陸ジオパーク推進協議会	三陸ジオパーク中部ブロック交流事業
てっぱんかまいし	三陸縦断「みやこほっこりマップ／釜石てっぱんマップ」プロジェクト市民参加型まち歩きマップの制作およびその活用を通じた交流人口の拡大事業
釜石市	津波伝承施設における立体地形解析図導入事業
大船渡市	大船渡市観光案内看板設置事業
(一社)南三陸町観光協会	南三陸・ドライバー向けエリアマップ作成事業
石巻市	インバウンド向け無料無線通信環境整備事業